資料３

第 50 回本部員会議資料
令和４年２月 25 日
盛岡広域振興局

【盛岡広域振興局】新型コロナウイルス感染症対策の取組状況について

盛岡広域振興局管内各市町における新型コロナウイルス感染症対策に係る取組状況等について報告します。

１　地方支部会議の開催

第 49 回本部員会議を受け、令和４年２月 18 日（金）に盛岡地方支部会議を開催

２　市町の対応状況

【ワクチン接種について】

- ３回目ワクチン接種について、**国の接種間隔短縮の方針を受け、**集団接種と個別接種により、**接種を希望する住民の早期完了に取り組んでいる。**
- 接種については、**医療従事者及び高齢者施設入所者を最優先で対応**している。
- 管内では、**接種券が届いていない場合でも６か月経過を条件に集団接種の予約を受け付けるなどの工夫**をしているところもある。
- **５歳から 11 歳**については、対象者の保護者に対して、**接種希望等の意向調査を事前に行い**実施方法検討の参考にしているところもある。

【市町から住民への呼びかけ】

- 基本的な感染対策の徹底等について、**広報紙やホームページ、チラシの各戸配布、防災無線等により呼びかけ**を行っている。

【その他の取組】

- **学校、保育施設、福祉施設等への抗原検査キットの配布**を、２月から、それまでの２週間に１回の配布を**毎週配布に拡充**したところもある。

３　盛岡広域振興局の対応

盛岡広域振興局では、新型コロナ発生以降、県央保健所の業務支援体制を整えているが、第６波の感染者数の増大を受けて、随時の**検体搬送等の支援に加え、**１月下旬からは**保健師が担っている業務の専従による事務支援を強化**して対応している。

４　県立病院の対応

学校の学級閉鎖措置等のため、出勤できない職員が多くなる状況があったが、県教委等の対応により、職員の自宅待機期間を判断する時間を短縮できるようになり業務への影響の緩和につながった。病院として、**救急患者の受入れを止めることがないよう取り組んでいる。**

５　県立高校の対応

- 私立大学入試や国公立大学の２次試験の**受験に影響が出ないように感染予防対策をしっかり行う**とともに、**他県や首都圏から戻ってきた生徒の体調管理についても留意して対応する。**
- **高校入試に係る感染予防対策を各校でしっかり対応**する。
- **卒業式について、**参加者の人数制限や式の進行方法等の**感染防止対策を実施**する。

第50回本部員会議資料
令和４年２月 25 日
県南広域振興局

県南広域振興局における新型コロナウイルス感染症対策の取組状況について

県南広域振興局管内各市町における新型コロナウイルス感染症対策に係る取組状況等について報告します。

１　地方支部会議の開催

(1)　第 49 回本部員会議を受け、管内３地区において地方支部会議を開催
令和４年２月 18 日（金）　奥州・一関・花巻

(2)　第 49 回本部員会議を踏まえた市町の対応状況等

- 教育・保育施設、学校、高齢者施設等を中心に感染が拡大していることから、**各市町において対策本部会議等で感染状況の共有を図るとともに、首長メッセージの発出や県からの通知の周知により感染対策の徹底**に取り組んでいる。
- 奥州市：2/21 の本部会議において、市公共施設の休館を２月末までとし、以降は施設ごとに対象者や開館時間などの一部制限を設けながら開館することとした。
- 金ケ崎町：2/21 の本部会議において、町民又は町内団体に限定していた町公共施設の利用制限を 3/13 まで延長することとした。

２　「岩手緊急事態宣言」等を踏まえた市町の対応について（直近の状況）

市町	対応
花巻市	・2/1 に市対策本部会議を開催。 ・中部管内で感染者の発生が続いていることから、1/22 から施設の利用制限を４段階中レベル３（管理者が居る時間のみ開館。土日休み）に設定していたが、1/24 の本部員会議でレベル４（ほぼ休館）にしており、現在も継続中。
北上市	・2/21 に市本部会議を開催し、2/22 に市長メッセージを発出。 ・イベント開催について、基本的に延期や中止はないが、一部の事業については延期、中止を決定。
遠野市	・2/14 に市本部会議を開催。市内感染者拡大に伴う対策を協議。 ・2/7 に市内感染状況や濃厚接触者の同居家族の対応方法周知など（市長メッセージ）を遠野テレビで緊急放送発信。 ・原則、市主催のイベント、集会、会合等は中止・延期（期間：2/2～2/13）とし、今後は状況を見て判断する。
西和賀町	・1/26 に町長メッセージを告知端末にて直接放送。 ・公共施設の営業等については、周りの状況をみながら延期・中止を判断する。

奥　州　市	・2/21 に市対策本部会議を開催。 ・市公共施設の休館を２月末までとし、以降は感染状況に応じ、施設ごとに対象者や開館時間などの一部制限を設けながら開館する。（再掲）
金ケ崎町	・2/21 に本部会議を開催。 ・町公共施設の利用を町民又は町内団体に限定する措置を 3/13 まで延長。（再掲） ・学校等に対しては、県立学校の部活動運用方針に準拠することを決定し、町長メッセージを発出。 ・生涯教育センターでは、全利用者の名簿を徴収することとし、小学校のスポーツ少年団の活動も２時間以内とした。
一　関　市	・2/21 に市対策本部会議を開催。
平　泉　町	・2/21 に町対策本部会議を開催。 ・平泉町立図書館は、町民と町内在勤者の利用のみ（館内滞在不可）、体育施設等は町民以外の利用を制限し、現在も継続中。

３　保健所への支援の状況

県南広域振興局では、新型コロナウイルス感染者の拡大に伴う保健所業務の支援のため、花巻、奥州、一関の各地区単位での支援に加え、本局各部等の職員を中部保健所及び一関保健所に派遣している。

第50回本部員会議資料
令和４年２月 25 日
沿 岸 広 域 振 興 局

【沿岸広域振興局】新型コロナウイルス感染症対策の取組状況について

沿岸広域振興局管内各市町村における新型コロナウイルス感染症対策に係る取組状況について報告します。

１　地方支部会議の開催

第49回本部員会議を受け、管内３地区において地方支部会議を開催
令和４年２月18日（金）　釜石、宮古、大船渡

２　住民への注意喚起

・　**基本的な感染拡大防止対策の徹底**について、**管内全ての市町村**において、広報誌や自治体ＨＰ、防災無線等を用いて呼びかけを行っているほか、**大船渡市**や**宮古市**などにおいては、自治体の公式ＳＮＳ等を活用して首長メッセージを発し、住民向けの注意喚起に取り組んでいる。

・　オミクロン株の感染拡大により、特に**児童・生徒や高齢者の感染が拡大**していることから、**田野畑村**では児童館や保育園、小中学校などの**保護者**に向けて**注意事項の通知を発出**したほか、複数の市町村において、関係団体等の協力を得て、**個人・家庭向けの注意喚起を強化**するなど地域の状況を踏まえた取組が進められている。

・　**岩泉町**が各世帯に整備した**情報伝達端末**の活用や、地元の**コミュニティＦＭ**（ＦＭねまらいん（大船渡市）、宮古ハーバーラジオ（宮古市））の活用など、**地域資源を活用した注意喚起**の取組も展開されている。

３　公共施設等の対応

- 原則として通常通り開館するとしている自治体が多いが、いずれも**基本的な感染拡大防止対策の徹底**を条件としている。

- **釜石市**などいくつかの自治体では、県内での学校クラスターが多発している実状を受け、**保護者等の意向**も踏まえ、当面の間、学校施設内への**関係者以外の立ち入りを制限**したり、地域住民やスポーツクラブ等への**学校施設の開放を休止**する対応を取っている。

４　行事・イベント等の対応

- **県外からの大勢の来場者**が予想される全国椿サミット大船渡大会（3/19、20）は中止とされたほか、個別の**イベントごとにその態様や事情を考慮**して、中止、延期または規模縮小などの判断がとられている。

- **釜石市**では、観客が大声を出すことが予想されるなど有観客イベントの開催について、**収容率や収容人数に独自の制限**を設けて対応している。

５　ワクチン接種の促進

- **宮古市の市民交流センター**や**大船渡市の市民体育館**など行政施設に集団接種会場を設置する事例以外にも、**民間の商業施設**に集団接種会場を設置する**釜石市**など、接種の促進に向けて来場者の**利便性への配慮や地域の事情**に合わせた取組が進められている。

- **陸前高田市**や**大槌町**などでは、感染予防の注意喚起と合わせて早期のワクチン接種を啓発するため、予約手順などを分かりやすく記載した**住民向けチラシを全戸配布**するなど、ワクチン接種の促進に取り組んでいる。

６　その他

- 感染拡大が続いている状況下では、**津波警報発令時等の避難所運営**が課題となることから、**宮古市**などにおいて、避難所内へのパーテーションの設置や感染者専用の避難所開設など、**様々なケースを想定**した対策の検討が進められている。

第 50 回本部員会議資料
令和 4 年 2 月 25 日
県北広域振興局

【県北広域振興局】新型コロナウイルス感染症対策の取組状況について

県北広域振興局管内各市町村における新型コロナウイルス感染症対策に係る取組状況等について報告します。

１　地方支部会議の開催

第 49 回本部員会議を受け、管内２地区において地方支部会議を開催
令和４年２月 18 日（金）　久慈・二戸

２　「岩手緊急事態宣言」等を踏まえた市町村の対応について（前回報告分以降）

・　新型コロナウイルス新規感染者数の増加等に伴い各市町村で随時本部会議を開催している。**久慈市**では、市内で**感染者が確認された日の夕方に本部会議を開催**することにしているが、**ここ数日は毎日本部会議を開催**している。
・　**普代村**では、**県による集団接種及びＰＣＲ無料検査についてのチラシ**を２月上旬に**村内全戸に配布**した。
・　**軽米町**では、軽米テレビ（町営ケーブルテレビ）により**町長から感染予防**を**呼びかける取組**を行っている。

【以上、各市町村】

３　学校の対応状況について

・　**県立高校**では、**リモート授業等を活用するなど登校する生徒を制限する対応**をしているほか、教室に**二酸化炭素測定器を設置**し、**室内の換気等に配慮**しながら授業を行っている。
・　保育所や小学校等のクラスターにより、**濃厚接触者になった子供がいる職員が勤務できない状況**になった高校があるが、今後予定されている高校入試等の際に、自宅待機等で**多くの職員が休まなければならない状況になることを懸念**している。
・　来週末には**国公立大学の前期試験**があり、生徒が県外に試験を受けるため移動することにより、**感染が広がることを懸念**している。

【以上、県立学校班】

・　**二戸管内の中学校**で多くの職員が出勤できない状況になり数日間学校閉鎖を行ったが、その後数名が出勤できるようになり、**教育事務所の指導主事が学校に応援に行くなどの対応**をすることで学校を再開することができた。

【教育事務所班】

４　**病院の対応状況について**

- 通常でも冬季は入院患者が多くなることから、コロナ病床を有する病院の中には、**軽症で手術などを延ばすことができる患者には手術等を延期**してもらっており、**病院の体制に余裕が持てるように対応**している。
- **県立久慈病院**では、家族の勤務先や保育・教育施設におけるクラスターの発生等により職員が勤務できず業務負荷が増加している状況があるほか、**患者の受入、接触者の検体採取、発熱外来、集団接種、面会禁止に伴う家族への対応などの負担が増加**している。このような状況が続くと、現在の診療制限をさらに強化する必要が出てくる。
- **検査試薬**については、**海外生産品の供給制限**が生じているが、**国内生産品の供給に滞りはなく、検査需要に対応**できている。

【以上、県立病院班】

５　**その他**

（１）**自宅療養について**

- 自宅療養については、**50 歳未満で基礎疾患がなくＢＭＩが正常の方は、基本的に自宅療養、家族内での感染が不安な場合には宿泊療養**とする振り分けを行っている。自宅療養者には、医師会、医療機関及び保健所で連携しながら対応している。

【以上、保健福祉環境班】

（２）**自宅待機等による業務への影響（ＢＣＰ（業務継続計画）を含む）について**

- **県立病院**では、**職員がどのくらい休んだ時にどの業務を残すかということを各部門で策定**しており、特に夜勤体制を減らしていくことになるが、必要に応じて**入院患者を退院させるなどの影響**が出てくる。【県立病院班】
- **市町村**では、自宅待機等となる職員は若干いるものの、**多くの職員が出勤できない状況にはなっていない**ことから、**概ね通常どおりの業務**を行っている。【各市町村】
- **県北広域振興局**では、自宅待機等による影響は生じていないが、**ＢＣＰを実行し、保健所への支援**をしており、加えて**久慈管内の鳥インフルエンザへの対応**も行っている状況。【総務班】